



## CONTENTS

- **特集** 芝刈機による石飛ばし実験 ..... 表紙
- 輝く女性の集い ..... 2
- 7区通信／実績・事故報告 ..... 4
- 会員紹介／就業先情報 ..... 8
- 会員のひろば／事務局からの大切なお知らせ ..... 9
- わが町ぶらり散歩 ..... 10
- 互助会だより ..... 11
- 事務局からのお知らせ ..... 裏表紙

平成30年11月9日、福岡空港滑走路最南端に位置する上月隈中央公園において芝刈機による石飛ばし実験を博多出張所公園除草班の皆様のご協力を得て実施しました。

芝刈機は構造上、石は外に飛ばないという固定観念があり、取り扱いには安心感がありました。しかし、平成30年5月及び7月に一般市民に石が当たった事故が発生したのです。それは芝刈機が原因との指摘があり、就業会員の皆様は半信半疑のままその事実を認めることになりました。博多区古賀委員長による「論より証拠」のご発声により実験が実現しました。

開催当日は福岡市全区から92名のシルバー関係者及び福岡市公園課の皆様が参集しました。直径0.5cm、2cmの小石、ゴルフボール、野球ボールが実験に使用されましたが、いずれも10mを超えて飛びました。0.5cmの石より重量がある2cmの石の方が遠くに飛びました。石やゴルフボールが芝刈機から飛び出す度に「オーツ！」と驚きともとれる声が真上を飛ぶ飛行機の爆音に匹敵するかのごとく澄んだ青空に轟きました。

芝刈機は石を飛ばさないという固定観念は、少なくとも参加された皆様からは消え去ったと確信します。

31年4月より新年度の就業が待っています。芝刈機の作業にもネットを張りましょう。



# 輝く女性の集い2018

福岡市シルバー人材センター「輝く女性の集い2018」が、12月1日(土)南区高宮の「アミカスホール」で開催されました。

集いには会員に登録されていない女性も大歓迎で、会員175名、会員外39名、合計214名の参加がありました。

この「輝く女性の集い」は、企画から準備、当日の運営、進行に至るまで、各区代表の女性会員で行いました。

冒頭のあいさつで、福祉家事援助担当の櫻井専任担当理事は「この集いは福岡市内の働く意欲のある女性を対象に、シルバー人材センターの設立趣旨や仕組み、就業内容などを紹介し、より理解を深めてもらうものであります。是非趣旨をご理解いただき、多数の女性の方の会員登録を期待しています」と述べられました。

その後、アトラクションとして資生堂による「ビューティーアップ講座」と講談師神田紅福岡塾の塾生による講談がありました。

「ビューティーアップ講座」では女性会員をモデルに、シニア女性のスキンケアやメイクの指導が行われ、美は女性の永遠の願いであり、参加者は熱心に見入っていました。

講談では実際に大声を出す訓練をしながら、みんなで笑って楽しんでいました。

会場では「きんしゃい城南DonDon」のメンバーによるコーヒーサービスもあって、休憩時などに大いに賑わっていました。

輝く女性の集いは初めての企画でしたが、これを機に新しい女性の会員登録が増えていけばいいですね。

広報委員 大津英世



受付の様子①



受付の様子②



櫻井専任担当理事の挨拶



各出張所副委員長によるPR



ビューティーアップ講座①



ビューティーアップ講座②



講談師 神田紅福岡塾の塾生の方々



講談で会場は笑顔に！



ビューティーアップに見入る皆さん



コーヒーサービスで賑わうロビー

### <参加した皆さんの感想>

- ・楽しいひと時でした、ありがとうございました。
- ・講談が良かった。各出張所の副委員長さんのPRもとてもよかったです！
- ・発生練習 声をだすこと良かったです。
- ・とても楽しい会でした。
- ・初めての参加、今後企画されれば一人でも参加したい。
- ・知らなかった話も講談できて楽しかったです。
- ・講談は初めてでした。すばらしかったです。
- ・初めて参加しましたが、たのしく有意義なひと時でした。
- ・楽しい集いでした。元気をたくさんもらいました。
- ・ビューティーアップ・講談とても良かったです。またお願いします。

## 城南区 じょうなんく

### 「ボウリング大好き会」サークル立上げ

昨年11月30日、DonDonで仮称「ボウリング大好き会」の立上げ会が行われました。ボウリングを通じて会員の健康増進と親睦を図る目的で茶山駐輪場に就業している大石会員の呼びかけで6名が集まりました。



大石会員から運営についての説明があり、①年会費は無料②場所は七隈ファミリープラザ③通常3ゲームで第3金曜日午前11時から実施④プレー料金は実費ということで決定しました。

最後に代表者に大石会員、会計に小泉会員、監査に舩越会員を選任し、会員12名で互助会登録の申請をしました。



「ボウリング大好き会」第1回の顔合わせゲームは12月21日(金)七隈ファミリープラザにて、7名の会員(女性2名)が集まり、心地良い

汗をかきながらサークル活動を開始しました。ボウリングに興味のある方は是非城南出張所に問合せの上ご参加下さい。

### 麻雀サークル「ノートレ会」



8年ほど前、天神で市民のモラル・マナー向上啓発業務に携わっていた会員が毎月1度六本松の「雀荘マドンナ」に集まり、麻雀を楽しんでいました。

その後参加者が増え、4年前に20名ほどの会員がサークルとして互助会に登録し「ノートレ会」が発足しました。

原理事をはじめ、今では30名を越す会員が毎月第3土曜日の午前11時から午後5時過ぎまで頭と手を使ってノートレに励んでいます。

会場は当初から「雀荘マドンナ」で、12月15日も24名が6卓を使って「ポン」、「チー」、「ロン」と真剣に打っていました。

半荘6回戦で、浮いたり沈んだり悲喜こもごも。勝負に一喜一憂しながらも楽しく親交を深めています。

広報委員 小寺 勇吉

## 早良区 さわらく

### 唐津市呼子バス旅行



恒例の秋の会員親睦旅行は、唐津市呼子へ11月21日(水)22日(木)、総勢90名の参加で行いました。とれたた

ての魚介類や加工品、新鮮な野菜などが並ぶ呼子の朝市で買い物を楽しみ、いか本家・いそ浜別館で透き通っていて甘みと歯ごたえのあるイカの活き造りを味わいました。

その後、大原松露饅頭に移動して記念撮影、工場見学、肥前さが幕末維新博覧会の唐津サテライト館と鳴滝酒造を見学しました。皆さん、イカをはじめとした海産物、松露饅頭、お酒など、お土産をどっさり買い込んで楽しい一日だったようです。



### 福祉家事援助サービス班全体会議



早良市民センター視聴覚室で、1月11日(金)会員79名の参加のもと、標記会議が開催されました。

波多江委員長より事業報告・伝達事項等を含む挨拶の後、櫻井専任担当理事より福祉家事援助サービスの概況について、井上専任担当理事より就業開拓について、それぞれ説明がありました。

休憩後、(株)大塚製薬工場の小早川裕之様より「冬も気をつけたい脱水症状と水分補給」という演題で講演がありました。続いて、内山淳子会員と時枝久子会員より家事援助について大変有意義な就業体験発表があり、会員の皆さんからお二人に大きな拍手が送られました。



広報委員 金田 博保

## 西区 にしく

### スマホ教室inシルバー人材センター

12月19日(月)午後2時から大会議室に於いて、ドコモショップウエストコート姪浜店主催で2回目の



『スマホ教室』が開催されました。

スマートフォンは賢い電話という意味。パソコン・カメラ・財布代わりにと色々な機能を一つにしたまさに賢い電話である事を丁寧に説明されました。

ライン、おサイフケータイ、有料アプリ等の質問の後にはマップを使う体験講座。青丸の現在地から行きたい所を検索し夢中で操作をしていました。

1回目と合わせ30名の参加のうち男性は1名で「シニアは女性の方が前向き」との参加者の声がありました。

## 東区 ひがしく

### シルバー農園会議

11月29日(木)午後3時から出張所会議室で、独自事業であるシルバー農園の会議が会員9名と小林委員長の出席で開催されました。

石崎農園長と小林委員長の挨拶の後、農園の現況の説明がありました。

東区塩浜の農地で野菜の栽培を会員13名で行っております。

現在栽培している根深ネギ、じゃがいもは12月に収穫・販売をし、玉ねぎ、グリーンピース、スナップエンドウなど春野菜は5月の「博多どんたく」香椎会場に出品をするようにしているとのこと。

また、新規会員の加入があり、野菜作りに対する苦労話などがありました。

なお、新規会員の募集も行っています。



## 秋の味覚を訪ねて朝倉・田主丸

恒例の日帰り旅行は11月20日と21日に開催され、両日で79名の会員が参加しました。



田主丸の紅乙女酒造で試飲を楽しみ土産を購入。高山果樹園で柿を試食後に柿狩りをし、甘木のニュー松屋で豪華な昼食。

東洋一と謳われた太刀洗飛行場跡地に平成21年10月に開館した太刀洗平和祈念館の見学では、九七式戦闘機(ゼロ戦)とその4倍程もあるB29が展示してありました。



三連水車の里あさくらで購入した持たない程の特産品を手に帰途に着きました。

広報委員 田中 千代子

## 東出張所・東部業務センター 合同の懇親会開催

12月28日(金)午後5時40分から東出張所と東部業務センター合同の忘年会を兼ねた懇親会が18名の参加で開催されました。



小林委員長及び桃崎所長の挨拶で、平成30年1年間の労をねぎらわれ、無事に業務が滞りなく終了したことに対する感謝の言葉がありました。

公共担当の秋吉会員の乾杯で懇親会が始まり、参加者それぞれの1年間の業務などの意見交換がアルコールを飲みながら活発に行われました。

最後に、石松就業開拓専門員の音頭による博多一本締めで懇親会は終了しました。

広報委員 今林 隆雄

## 博多区 はかたく

### ボウリング大会を開催

11月18日(日)午後1時から博多区千代のパピオボウルにおいて行われました。

大会は古賀委員長の挨拶、参加者全員による念入りの準備体操のあと、委員長のストライクで始球式が行われました。

博多出張所では土曜サロンの一環として、毎月2回、土曜日に愛好会によるボウリング練習を行っています。当日は日頃の練習成果を試すべく真剣にボールを投げる方や、点数に関係なくマイペースで投げる方がいましたが、ストライクが出るたびにハイタッチをし、あちこちで歓声が上がっていました。

ゲーム終了後は表彰式に続いて懇親会が行われ、和気あいあいとしたムードの中で大会を終りました。



最前列向かって左から3人目優勝者の鳥越武夫会員

### 自主・自立支援研修会の開催

1月17日(木)午前10時から博多出張所会議室において開催されました。



最初に古賀委員長から「近年、高齢化に伴いお年寄りを助ける立場のシルバー会員による家事援助、ワンコインでの発注が増えているので、会員の自主・自立を推進するため、簡単な調理や庭木剪定の研修会をシルバー人材センター初めての試みとして、行うことにしました」との話がありました。

次いで、家事班による調理の説明及び実習と試食、剪定班による庭木剪定の説明と実技が行われた後、質疑応答があり研修会を終りました。

広報委員 白石 寛治

## 中央区 ちゅうおうく

### 中央区親睦バス旅行

恒例の日帰り親睦バス旅行が11月14日(水)・15日(木)の2班に分けて42名の参加で実施されました。



今回那珂川市が選ばれた理由は、事前のアンケート調査で「近場の温泉地がよい」という回答が多かったからです。

2日間とも好天に恵まれ、まず将来の水瓶である「五ヶ山ダム」を見学し、水の大切さを学ぶとともに、その規模の大きさに圧倒されました。

もう一つの目的地「源泉野天風呂・那珂川清滝」は、博多湾に注ぐ那珂川の上流に位置し、3000坪の広大な敷地の中に14種類の露天風呂と3種類のサウナがあります。

清滝に着くといつものように賑やかな懇親会が

始まりました。懇親会は豪華な食事にそれぞれが好みの飲み物を取り、乾杯し合ったりして和気あいのムードでした。

その後カラオケで美声を披露する人、途中でお風呂にのんびり浸かる人と、それぞれに日頃の疲れを癒していました。

道の駅での買い物も済ませ、日本書紀にも出て来る日本最古の用水路「裂田の溝」を見学し、美しい筑紫耶馬溪の紅葉を楽しみながら全員無事帰途につきました。

### 委員長のつぶやき

中央区のシルバーだよりには、毎回「委員長のつぶやき」という折り込みがあります。

渡辺委員長より直近の出来事の報告やお願い事、注意事項などが柔らかく紹介されていますのでぜひご一読ください。

また、出張所には就業案内や行事予定なども掲示いたしておりますので、気軽にお立ち寄り頂きご覧になってください。

広報委員 大津 英世

## 南区 みなみく

### みなみニコニコ会ゴルフコンペ&忘年会

12月6日(木) ゴルフコンペは、生憎の雨と寒冷のため中止となりました。

恒例の忘年会は、午後5時30分からサークルメンバー17名が参加して、中牟田サークル代表の挨拶のあと、乾杯でスタートしました。

コース料理に箸をつけ、アルコールが進むにつれて、共通の趣味ゴルフ仲間は、和気あいあいとしたゴルフ談義で熱のこもった会話が弾み、あっという間に時間が進み、楽しかった忘年会は散会となりました。

「みなみニコニコ会ゴルフ」サークルに参加ご希望の方は、中牟田代表(090-7450-8911)まで、お気軽にお問い合わせください。



## 役員会

12月20日(木) 午後2時から南出張所2階会議室で開催されました。

安村委員長の挨拶及び協議事項で、若久②地域班新リーダー小沼信幸会員の紹介があり、続いて事業報告が行われました。

- 配分金累計(11月分まで)
- 事故発生状況
- 「ワンコインお助け隊」の状況

児嶋副委員長(安全担当)より、昨年より事故が多発しているの、特に冬場は筋肉や関節をほぐし、片足立ちや四股などの実演を交えながら事故削減の話がありました。

最後に、会員のつどいが「アミカス」で3月22日(金)午後1時30分から行われるとの行事予定報告があり終了しました。



広報委員 水田 國生

## 平成30年度 実績報告

会員数	7,177名
男性	4,462名
女性	2,715名

就業者数	4,628名
就業率	64.5%
事業収入	16億5,194万円

(平成30年12月末現在) ※派遣除く



## 事故発生件数が上昇!

今年度12月末までの事故発生件数44件の内、保険が適用された事故は32件でした。前年同時期に比較しプラス11件となりました。中でも賠償事故は受給保険料が掛金額を上回り、保険会社に大きな負担を強いることになっています。この状態が続くと保険会社は経済原理に基づき、次年度からは保険料の増額あるいは最悪の場合契約辞退になりかねません。

多くは未然に防止できた事故です。皆様一人一人が慣れや勘に頼らず、丁寧に慎重に手順や安全基準を守って就業することが大切です。

## 平成30年度 事故発生状況

傷害事故	12件
賠償事故	25件
自動車事故	7件
合計	前年同月比 +7件 44件

(平成30年12月末現在)

## 会員紹介

まなべ あきら  
**真鍋晃さん**  
 (中央区)



### 【入会のきっかけ】

平成25年2月、近所の会員の方に勧められて入会しました。

入会後すぐに街頭指導に就き、放置自転車の解消に努めてまいりました。

その後平成27年11月に那の津自転車保管所に就業し、現在に至っております。

保管所では放置自転車の保管、返還業務に多くの会員と共に協力して携わっています。

現在は毎月のシフト編成の業務も担当しており、お互いの信頼関係も深まって、私にとっては最もやりがいのある仕事だと思っています。

また、保管所には私よりも高齢の方数名が元気に働いておられ、60・70代顔負けの活躍ぶ

りです。

これからも健康に留意し、諸先輩、同僚に負けないように精進に努め、保管所の運営、更にはシルバー人材センターの発展に尽くしていきたいと思っています。

### 【趣味の剣道について】

叔父の影響で5歳の頃から剣道を始め、日本剣道同盟より練士6段の称号と、居合道4段を授かり、少年剣道の指導にも携わってまいりました。

その後、ふとしたことから古武道に興味を湧き、昔で言う武者修行の旅ではありませんが、毎週末に熊本のタイ捨流や鹿児島島の薩摩示現流の教えを請いに通っていました。

今では諸事情で残念ながら中断せざるを得ない状態ですが、何時どこに居ようと私の修行に終わりはありません。

これからも暇を見ては武道の最終目標である「平常心」「無」を求めて心身の鍛錬に励み、その理念を仕事や人生に生かすべく心がけていく所存です。

広報委員 大津英世

## 就業先情報

### 九大学研都市駅 駐輪場

(西区)

九大学研都市駅駐輪場はJR筑肥線九大学研都市駅が開業以降、自転車利用者の増加に伴い、平成28年4月に姪浜・今宿・周船寺に次ぎ西区で4ヶ所目の市営駐輪場としてオープンしました。

駅を挟み西側は約770台、東側に約540台の収容規模で、木田リーダー始め7名のベテラン会員と43名の新人会員で業務を開始しました。

駐輪場の仕事は、お客様対応をはじめ、書類作成、売上金集計事務など覚えることが多く大変ですが、オープン時からのベテラン会員による新人会員への徹底した業務指導の結果、現在は40名の会員で安定した管理業務ができています。

木田リーダーは「明るく声をかけて挨拶をす

ることが大切です。一人は皆のために、皆は一人のために(“One for all, All for one”)という気持ちで助け合って就業しています」と語っていました。

西部センターの山田所長は『年2回の駐輪場全体会議では、駐輪場がどうしたらよくなるかを活発に意見交換がされています。前回の会議では管理員が迷いやすい事象を〇×クイズ形式で出題があり、楽しく研修されていたことが印象的でした。これからもチームワークを大切に駐輪場の運営をお願いしたい』と話されました。

6名の女性会員は男性と同じローテーションで就業されており、その比率は西区駐輪場でもダントツだそうです。読者の皆さんも駐輪場で就業してみませんか？



広報委員 田中 千代子

# 事務局からのお知らせ

## 業務センター廃止について

日頃からセンターの運営にご協力いただき、ありがとうございます。

この度、平成31年3月末日をもって、東部センター・中部センター・西部センターが廃止となります。

なお、公共業務については、平成31年4月より各出張所へと引き継がれ、新体制で運営して参りますので、引き続きどうぞよろしくお願い致します。

業務課

## 配分金改定について

平成31年4月1日以降就業分より、下記の通り配分金の改定を行います。

変更内容	現 行	平成31年 4月1日以降
配分金単価 (消費税込み)	800円 ／時間	<b>844円</b> ／時間

2時間以内の業務および業務内容によっては、別途単価を適用します。

詳しくは、所属出張所へお問い合わせ下さい。

業務課

## 会員のひろば

# 元旦麻雀大会の開催



平成31年元旦午前9時から、健康麻雀愛好会による打ち初めの大会が開催されました。

始めに、古賀委員長の挨拶があり、次いでルール説明が行われた後、ベテランと初心者に分かれて卓を囲み、5時間あまりの熱戦が繰り広げられました。

博多出張所では毎月2回の土曜日にベテランが講師となって健康麻雀教室を開いていますが、この日は日頃の成果を発揮すべく真剣に麻雀に取り組んでいました。



向かって右が優勝者の田中光臣会員

広報委員 白石 寛治



博多湾から御笠川（石堂川）の上流に少し歩くと、福岡市水道局（緑橋付近）裏手の出来町通りに「大楠様」と呼ばれている謝國明（しゃこくめい）の墓所があります。

謝國明は13世紀の博多において日宋貿易で財をなし、博多の街の発展に貢献した中国帰化人で、宋から帰国した円爾（えんに・聖一國師）を助け、私財をなげうって承天寺の建立に尽力しました。



また、博多の大飢饉の際は、そば粉をこねた饅頭をつくり、子供たちにふるまったのが運そばのはじまりで、運そばの開祖といわれています。

謝國明が亡くなった際、承天寺の分境内に葬られ、その墓（五福塔）の側に楠の木が植えられました。年を経てその木が大きくなり墓を包み込んでしまったため、博多の人々は親しみを込めて「大楠様」と呼んでいます。その当時の楠の木は大きな幹を残し枯れてしまっていますが、現在は昭和48年に隣に植えられた楠の木が繁茂しております。

毎年8月21日には謝國明に対する感謝の気持ちを忘れずに、その遺徳を顕彰するための慰霊祭が行われています。この慰霊祭は七百数十年の間、太平洋戦争中の一時期を除き現在まで連綿と続けられており、博多では最も古い歴史を持つお祭りと



いわれています。

祭り当日は大楠様を囲むように、夕刻5時半から灯籠に火を点けて献灯します。7時頃に承天寺住職による読経が行われ、8時半頃には終了します。参加者の方には、謝國明が中国から伝えたといわれる蕎麦や饅頭が振る舞われます。

また、7月の山笠では東流の詰所のひとつにもなっており、山笠の発祥にも関わりがあることが窺われます。

この附近は寺町地区と呼ばれ博多駅や祇園町からも近く、承天寺のほか博多でも名の知られた寺社仏閣が多数あります。皆さんも是非、足を運んでみてはいかがでしょうか！



参考資料 福岡市ホームページ  
御供所ホームページ他

広報委員 白石 寛治



互助会だより

平成30年度

# 芸能大会報告

1月22日(火)午後0時30分から、「あいれふ」において、芸能大会を開催しました。

出演者の方は、プロ顔負けの実力を十二分に発揮されました。

同僚会員の熱演に、応援もエスカレートし、拍手喝采、感動のうちに演目は全て終了。

恒例となりました「日向ひよっこ」踊りで閉幕しました。

今年の表彰式は、入賞数を例年の3倍に増し、出演者の方々にもにまり顔で会場をあとにしました。

ご出演された皆様、ご観覧を頂きました会員の方々、「日向ひよっこ」踊りに参加され芸能大会を盛り上げて頂きました皆様方に感謝致します。

互助会業務委員一同、心よりお礼申し上げます。

互助会業務委員 森川 鈴江



事務局からのお知らせ

## ▶ 退会をお考えの方へ

退会をするためには、「**退会届**」の提出が必要になります。

退会をご希望の方は、**必ず平成31年3月31日までに所属の出張所で**  
退会の手続きをお済ませください。

平成31年4月1日時点で会員資格をお持ちの方は、平成31年度会費の  
納入の必要があります。ご注意ください。

各出張所のお問い合わせ先

東出張所	〒812-0061 東区筥松2丁目1-27 電話番号:092-624-4680
博多出張所	〒812-0893 博多区那珂2丁目5-1山浦第3ビル4号室 電話番号:092-414-4680
中央出張所	〒810-0022 中央区薬院4丁目1-27薬院大通センタービル壱番館3階 電話番号:092-526-4680
南出張所	〒815-0033 南区大橋3丁目17-3 電話番号:092-551-4680
城南出張所	〒814-0103 城南区烏飼6丁目1-18 電話番号:092-845-4680
早良出張所	〒814-0006 早良区百道2丁目1-35 電話番号:092-821-4680
西出張所	〒819-0002 西区姪の浜4丁目8-28 電話番号:092-881-4680

「ふくおかシルバーだより」

発行元／公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目25-15  
TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

【HP】 <http://www.fukuoka-sjc.org/> 【e-mail】 [honbu@fukuoka-sjc.org](mailto:honbu@fukuoka-sjc.org)